

中期5カ年ビジョン 「安定供給への挑戦」



日本合成アルコール株式会社
JAPAN SYNTHETIC ALCOHOL CO.LTD.

【中期5ヶ年ビジョン工事概要】

中期5カ年ビジョン(2014～18)で予定していた、すべての設備更新・補修工事が無事完了しました。

これにより、工場内設備全体の安定供給体制の実現と、最大に傾斜して生産した場合の含水製品+37, 500KL/年、無水製品+16, 500KL/年の供給余力の増量が実現しました。

実施年度	対象設備	実施概要
2014年度	貯槽設備	製品貯槽開放点検補修(2基)
2015年度	出荷設備	船積配管補修(工場～棧橋)
2016年度	合成設備	B系循環ガス圧縮機更新
2016年度	精製設備	蒸留塔点検補修
2017年度	合成設備	A系循環ガス圧縮機更新
2017年度	合成設備	高圧ガス圧縮機更新
2017年度	合成設備	高圧銅ライニング管更新(2本)
2018年度	精製設備	無水塔改造補修
2018年度	合成設備	反応塔更新(8月完成)

【2018年度主要工事 反応塔更新】

反応塔は、高温・高圧下でエチレンと水を反応させてアルコールを生成する、弊社の心臓部であり、今回更新した反応塔は、昭和51年設置後、約40年が経過しておりました。今回の更新工事においては、耐食性の強化(塔内銅厚2倍以上)と能力の増強(サイズUP)とを実施しました。

【施工状況1】



① 旧反応塔撤去

国内最大級である500tクレーンを使用、上部から吊り上げ撤去。



② 旧反応塔解体作業



③ 搬入門拡幅工事

反応塔搬入の為、搬入門の拡幅工事と運搬車両通過テストを事前実施。

【施工状況2】



④ 荷揚作業

海上輸送にて反応塔到着、400t吊起重機船にて荷揚げ。台風の影響もなく計画通り完了。



⑤ 重量物専用車両へ積載

荷揚バス→弊社構内への運搬用車両、運搬可能である夜間までバスにて待機。



⑥ 深夜運送

夜間通行許可を得て、深夜運搬実施。弊社到着後、自走台車へ載せ換え作業を実施。



⑦ 搬入完了

特殊車両(自走台車)による搬入完了。



⑧ 吊り上げ・設置作業

500t・200tクレーン共同による作業。



⑨ 完成

配管工事・付帯機器設置・保温施工・検査後、無事完成。

【おわりに】

中期5ヶ年ビジョンの最終年度である2018年度に予定した工事もすべて無事完了し、9月から安定稼動をすでに開始、能力確認も完了しました。

日本合成アルコールはグループの一員として、引き続き新たな安定供給基盤の強化に向け邁進していく所存です。

最後になりますが、顧客の皆様には今後とも安心して当社製品をご使用いただきますよう、お願いいたします。

2018年11月7日

日本合成アルコール株式会社

